# くすりのしおり

615101226
2014年9月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

**製品名**：コタロー辛夷清肺湯エキス細粒
主成分：辛夷清肺湯(Shin' iseihaito)
剤形：黄土色～褐色の細粒剤
シート記載など：N104

## この薬の作用と効果について

・鼻の症状があるものに用いる漢方薬です。
・通常、蓄膿症、鼻炎、鼻閉の治療に用いられます。

## 次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。

・妊娠または授乳中
・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

**・あなたの用法・用量は((**　　：医療担当者記入))

・通常、成人は1日12g（辛夷清肺湯水製乾燥エキスとして7.5g）を1日2～3回に分けて、食前または食間に服用しますが、治療を受ける疾患や年齢・体重・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
・飲み忘れた場合は、気がついたとき、できるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回飛ばして、次の通常の飲む時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

## 生活上の注意

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、発赤、かゆみ、じんましん、食欲不振、胃部不快感、軟便、下痢などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

**まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。**
**このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**

・発熱、から咳、息切れ、呼吸困難[間質性肺炎]
・体がだるい、皮膚や白目が黄色くなる[肝機能障害、黄疸]
・腹痛・便秘・下痢・腹部膨満などを繰り返す[腸間膜静脈硬化症]

**以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。**

## 保管方法その他

・乳児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

**医療担当者記入欄**　　年　　月　　日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。